

昭和三二年七月十八日

記

愛知大学長 小岩井淨 殿

朝日新聞社図書編集部長

李家正文

一、 朝日新聞社は愛知大学編修中の華日大辞典編集の補助費として、毎月（昭和三十二年七月末から）月額一、金拾萬円也をお贈りいたします。

一、 右補助金支出期間は当社の都合並びに社会情勢の変転を考慮いたしまして、さしあたり向う一箇年間を限り、二年め以後の支出継続か打切りかは事業の進行状況などを考慮して、期間満了前に協議、更新の方法といたします。

一、 華日大辞典編修にあたり、中国現代語辞典（仮題）を、一年後に稿了して頂き出版したく存じます。

以上

昭和三十二年七月二十日

朝 日 新 聞 社

愛知大学長 小 岩 井 浄

先般は御多忙中のところ遠路わざわざ御来学いただきまことにありがとうございました。

七月十八日付御来翰ならびに決定御通知、ありがたく拝見いたしました。華日大辞典編集に対し補助をいただき、一年後の中国現代語辞典出版を実現させるという原案のところに御決定いただき心から感謝に堪えません。

御通知に接して、さつそく鈴木委員長を中心再度協議をいたし即日現代語辞典の工作に着手してもらいました。この上は、御期待にそうよう全関係者の総力をあげて努力いたします。

なお、今後の進捗状況につきましては、逐次御報告致します。
取急ぎひと言御礼申し上げます。

昭和〇年六月廿日

愛知大学

小岩井

淨様

玉案下

朝日新聞社
李家正文

梅雨のころ 如何御消光の御事かと御伺ひいたします

さて先日ハ、御来社迄され何かと御期待に添へず、失禮を極めました
折角の御立派な御仕事に御協力完遂出来ず、残念且つ遺憾に存じ重ねておわび

申しあげます

今廿日支払出しを以て第一年目第十二か月分一金拾萬円也、会計部へ支払ひ方とり計ひ
ましたから御査収下さいませ

あと萬事御協力者のうまくいきますやうおいのり申しあげております

かしこ

御大事切に切に

拝啓　六月廿日付御芳書ありがたく拝見いたしました。
 先日は、御多忙中のところ、かねて多大の御援助を頂いております華日辞典の件につきまして御訪ねいたしましたところ、種々親身のこもつたお話を頂きましてまことに有難く存じました。

経済的御援助の件につきましては、誠に残念ながら御社の御都合にて継続をお願いすることができませんでしたが、資金募集の面などにつきましてはその後も引き続きなにかと御高配をいただきおります段、心から感謝申上げます。

この上は、今後ますます資金面のあい路打開につとめ辞典内容の充実をはかつて、画期的に立派なものとして世に送るよう以致したいものと存じておりますので、なにとぞよろしく御願い申上げます。

先は、当方一同を代表しまして一言御礼を申上げます。

敬　具

昭和三十三年六月廿四日

愛知大学長 小岩井 浩

李家正文様

昭和〇年七月三十日

小岩井 様

侍史

李家正文

昨日ハ御多忙のなかを御出かけ下され、大層辱くいろいろと失禮を重ねました
さて送金の件につき、学校法人ですが華日辞典の補助金として送った際、人件費支出と
あつた際は税金に關係が生じ、大学並びに弊社も困ることとなるので、只今いろいろと
協議の結果、資料購入代として御使用と御諒承願ひたく、人件費はあくまで大学から御
支出の旨御ふくみおき下されたく

本日会計部を通じ、住友銀行あて送金致しますから何れ銀行から御通知致されると存じ
ます

右要用のみ
お大事に

鈴木先生にもよろしく

かしこ